

2025年10月12日

## 2025年 連続講座：

「バトンをつなぐー未来につなぎたいもの」

惣万佳代子さん（このゆびとーまれ 代表）

## 第4回 資料

### このゆびとーまれ 略年表

1993年（平成5年）7月2日 民営デイケアハウス「このゆびとーまれ」開所（富山県内では初めての民間デイサービスの開所となる）

1993年（平成5年）10月 「'93とやまTOYP大賞」を受賞（魅力ある富山（まち）づくり部門）

1994年（平成6年）第1回NHKふるさと富山大賞を受賞

1996年（平成8年）7月 「在宅障害者（児）デイケア事業」の委託を受ける（障害児をもつ親たちが「このゆびとーまれ」が指定業者になるようにと署名運動をし、1週間で100人の署名を集める）

1997年（平成9年）4月 富山民間デイサービス育成事業から補助金の交付を受ける（対称はお年よりだけで、5人程度の利用者なら年間180万円の補助金）

1998年（平成10年）4月 富山市民間デイサービス育成事業の対象が緩和され、補助金の交付を受ける（お年よりと障害者（児）を合わせて10人程度の利用者であり、360万円の補助金）

※「このゆびとーまれ」の活動に合わせ、県（市）がお年よりと障害者（児）の壁を取り払った柔軟な補助金の出し方が、後に「富山方式」といわれる

1998年（平成10年）7月 文集「おかげさまで満5歳になりました」を出版

1998年（平成10年）10月 「富山県民間デイサービス連絡協議会」が発足（会長／惣万佳代子）

1999年（平成11年）5月 「特定非営利活動法人このゆびとーまれ」の認証を受ける（富山県第1号のNPO法人となる）

1999年（平成11年）10月 グロツカルゴールデン基金を受賞

2000年（平成12年）4月 介護保険の指定業者に指定される（通所介護・居宅介護支援事業者）

2000年（平成12年）7月 生きがい対応型デイサービス事業を富山市から委託される（「こ

のゆびと一まれ」の隣の家で開始)

- 2001年（平成13年）10月 「タウンミーティングinとやま」で「共生型」を提案する  
2001年（平成13年）12月 中日社会功労賞を受賞  
2002年（平成14年）7月 内閣府国民生活局「未来生活懇談会」のプレゼンターとして「共生型」を提案す  
2002年（平成14年）11月 「笑顔の大家族 このゆびと一まれ～「富山型」デイサービスの日々」（惣万佳代子著・水書坊発行）を出版  
2002年（平成14年）12月 「日経ウーマン・オブ・ザ・イヤー2003」で総合2位を受賞  
2003年（平成15年）9月 「第1回地域共生ホーム全国セミナーinとやま～富山型デイサービスの10年とこれから～」を開催  
2003年（平成15年）9月 10周年記念写真集「ともに」を出版  
2003年（平成15年）10月 ボランティア活動推進富山県民会議会長賞受賞  
2004年（平成16年）5月 富山市茶屋町にデイサービスとショートステイとグループホームの3つの機能を持つ「このゆびと一まれ茶屋」をオープン  
2004年（平成16年）10月 毎日新聞「毎日介護賞」を受賞  
2005年（平成17年）4月 富山市富岡町にデイサービス「このゆびと一まれ向い」をオープン  
2005年（平成17年）9月 「内閣府総理大臣賞」を受賞  
2007年（平成19年）8月 宅老所・グループホーム全国ネットワーク代表・世話人（惣万）  
2013年（平成25年）11月 県功労表彰  
2015年（平成27年）8月 第45回フローレンス・ナイチンゲール記章 受章  
2016年（平成28年）1月 第36回エイボン女性年度大賞受賞  
2017年（平成29年）1月 富山市厚生功労賞受賞  
2017年（平成29年）11月 地方自治法施行70周年記念総務大臣表彰

（以上 「このゆびと一まれ」 ホームページより 掲載にあたって西暦を加えた）

2018年（平成30年） 介護保険に「共生型サービス」が制度化された

2020年（令和2年） 新型コロナ世界中に蔓延する

2023年（令和5年） 新型コロナが5類に移行

**高齢者生存組合・富山**